地域福祉活動だより

【第 37 号】 令和 7年 11月1日 発行

フィッス

私たちが私たちらしく暮らせる地域づくりを みんなですすめようという意味を込めています~

金森(浜脇・西宮浜)・大塚(安井)・矢野(今津南) 廣末(上甲子園)•垣内(深津)•牧野(瓦木)•吉岡(甲山)•西邑(甲東)•南(甲武) 谷(小松)•角(高須)•春(浜甲子園)•水名口(塩瀬)•構(山口) ※()内は、地域包括支援センター圏域を表記

西宮市社会福祉協議会 地域福祉第2課

☎(0798)23-1140 FAX(0798)23-3910 \(\text{Dchiiki@n-shakyo.jp}\)



・地域も活動者も元気になるために~研修・交流会開催報告~

子育て地域サロン研修会

子育て地域サロンって?→



8月27日(水)に子育て地域サロンの活動者向けの研修会を開催しました。 今回は「広報」をテーマに、サロンに参加するお母さんたちに向けた効果的な 広報について学びました。

講師からは SNS を使った広報が紹介され、これまでチラシで広報を行って きた活動者はハードルの高さを感じる方がいました。しかし参加した活動者の 中には、「SNS は怖いと思い、遠ざけていたが活用を前向きに考えたい」「気に なりながら手を出せなかったが、やってみようかな」など SNS の活用につい て前向きな意見も聞かれました。

SNS は「情報発信」だけではなく、"活動者同士がつながるためのツール" になることを学んだ1日でした。日頃からサロン同士がつながり、お母さん・ お父さん・子どもたちに対する支援の輪がより広がっていくことが期待されま す。

「あかはねちゃん」 を描いている 「窄口 真吾さん」 を講師に お招きしました!



つどい場交流会

※「**つどい場**」とは、個人の家や集会所、空き店舗などを活用し、 住民同士がより身近に、気軽に集まれる地域の居場所です。

10月4日(土)につどい場交流会を開催しました。今回は市内4か所に分 かれて開催し、終了後にはコープのフードドライブから頂いた食材の提供会を 行いました。

計80名を超える参加者がお互いに意見交換を行い、普段の活動で感じてい る思いや悩みを共有しました。

アンケートには、「また頑張ろうという気持ちになった」「これからも横のつ ながりを大切にしたい」「他のつどい場に行ってみようと思った」などの声が 寄せられ、皆さん活動内容は様々ですが、**"人のため、地域のために、そして** 自分自身のために"という思いを持って活動されていることを再確認しまし た。

活動者の熱い思いとともに広がるつどい場は参加者だけではなく、活動者自 身の居場所にもなっています。



あなたのまちの 共生型地域交流拠点 (地域の常設型拠点)

日時:月曜日~金曜日 9:00~15:00

場所:甲子園九番町 5-9 電話:0798-31-5227

運営主体:南甲子園つなぐ会

活動の様子は こちらから→ **●**





ます。

南甲子園つどい場はまかぜ ~住民とのつながりを継続できる場づくり~

2022 年 5 月、誰でも利用できる地域の Cafe であり交流スペースとして南甲子園にオープンしました。

毎週水曜日限定で提供している名物の「たまごサンド」が大好きな 70 代の女性。毎週はまかぜに足を運んでいましたが、足の病気で来られなくなってしまいました。なんとかできないかと、はまかぜで実施している住民の困りごとのお手伝い「まちのよろず屋」を利用して、たまごサンドの配達をおこなっています。配達しているスタッフは、「毎週安否確認ができ、お顔が見られることが嬉しい」と話し 常連のお二人

住民とのつながりを絶やすことなく、はまかぜに関わる人たちが笑顔になるように、これからも自分たちにできる取り組みを続けていきます。



はまかぜ自慢の

たまごサンド!

地区社協活動紹介 【夙川】

夙川地区ボランティアセンターで実施したフードドライブの様子をご紹介します。

10月1日(水) 夙川地区ボランティアセンターの開所日、地域で活動しているボランティアやボランティアセンターに来られる方に協力を呼びかけ、フードドライブの取り組みが行われました。

フードドライブは、家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要としている方々 や福祉団体にお渡しする支え合いの仕組みです。この取り組みをきっかけに、ボラ ンティアセンターに初めて足を運んでくれた方もいました。

「少しでも困っている人の力になれたら」という想いで実施しており、今回集まった食品は、同じ夙川地区にある大手前大学で学生向けに実施したフードパントリー(食材提供会)に寄付され、必要とする学生に届けられました。

フードドライブを通じて、ボランティアセンターと大学がつながり、地域の中で助け合う仕組みが1つ生まれました。



みやっこまなびラボのご案内

★第2回★

11月29日(土)13:30~15:30 <u>テーマ</u>「知り合うからはじめる多文化理解」 <u>ゲスト</u> 海外にルーツを持つ市民の方々 西宮市国際交流協会

★第3回★

12月20日(土) 13:30~15:30 <u>テーマ</u>「見つけてみよう、私と地域のいい関係」 <u>ゲスト</u> つどい場かぶとえん ボランティアグループ「MUKOnnect」 申し込みは こちらから



編集後記

つどい場交流会で活動している方の声を直接聞くと、皆さんエネルギーに 溢れ、常に何ができるかを考えていて、こちらも元気をもらいます。私たち市 社協は皆さんと考え、サポートする立場として今後も一緒に前を向いて進ん でいきたいと改めて感じさせられる機会でした。(M)

ご意見・ご感想は こちらまで。 お待ちしています!→

